

代表者
渡辺一照

研修報告書

令和 4年10月26日

会派代表者様

呉市議会議員

渡辺一照
神田 隆彦
谷 恵介
林田 浩秋
梶山政孝

次のとおり研修に参加したので報告します。

1. 研修期日

令和 4年10月18日（火）～10月20日（木）

2. 研修項目

災害時等における船舶を活用した医療提供体制の整備の促進に関する法律
を学ぶ勉強会

第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野

3. 参加議員

渡辺一照 神田 隆彦 谷 恵介 林田 浩秋 梶山 政孝

■研修項目

災害時等における船舶を活用した医療提供体制の整備の促進に関する法律について

- ・研修団体及び講師氏名

衆議院第一議員会館

内閣官房 船舶活用医療推進本部設立準備室

参事官 河合 宏一

室 長 内田 鈴也

- ・研修日

令和4年10月18日（火）12時40分～

【研修目的】

船舶活用し、医療船舶による災害支援について

【研修内容】

病院船の活用に関する調査・検討を踏まえた政府の考え方

500床、2万トン規模の病院船を念頭に検討。

厚生労働省 災害医療・感染症対応の機能を検討

防衛省 諸外国軍隊の艦艇の感染症対応能力の調査

国土交通省 船内システムの最適化の検討

内閣府 関係府省の検討を総括

上記のように関係省庁が、4つ集まり、検討をしていかなければ進まないプロジェクトです。

災害時における船舶を活用した医療提供体制の整備の推進に関する法律をいかに運用し、現実のものにしていくかが、重要です。

一応、施工後5年を目途に検討し、必要な措置を講じていくようである。

期待される効果として、災害時において、船舶を活用した医療提供体制を強化しうる方策を広く検討しておくことで、大規模災害時における被害の最小化に資することが期待されています。

災害時における民間船舶の活用について、被災地への物資輸送や被災者の宿泊支援だけでなく、増大する医療ニーズに迅速に資することが期待されています。

【呉市の展開の可能性】

呉市には、隣接する海上自衛隊呉基地があり、また日鉄日新の工場跡地があり船の接岸壁もある。

よって災害時における医療用の船舶を常設することができるため、日鉄日新の跡地とかに可能性は十分あると考えられます。

■研修項目

第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野

- ・研修団体及び講師氏名

全国市議会議長会

株式会社 日本共創プラットフォーム 代表取締役 富山和彦氏 ほか

- ・研修日

令和4年10月19日（水）～ 20日（木）

【研修目的】

デジタルが開く地方議会の未来について

【研修内容】

◎1日目

令和4年10月19日（水）

長野県長野市

全国市議会議長会 研究フォーラム

デジタルが開く地方議会の未来

2年前に長野市で開催される予定だった全国市議会議長会でしたが、集中豪雨の関係で、延期されていました。

待ちに待った復興の会議でした。

基調講演

株式会社 日本共創プラットフォーム 代表取締役 富山和彦氏によって行われました。

コロナ後の地域経済というテーマです。

いろいろな価値観が、コロナ禍により変化している。この変化は、コロナ後に戻ることはなくなりっています。

コロナ後の新しい秩序が、形成されてきました。

パネルディスカッション

地方議会のデジタル化現状・課題と将来の可能性について

パネリストは、岩崎尚子さん、牧原出さん、湯浅墾道さんと寺沢さゆりさんでした。なんか、個々のパネリストの自己紹介と言いましょうか、経歴・自慢話で終わつたような感じでした。

◎ 2日目

地方議会のデジタル化の取り組み報告

取手市の金澤議長の ICT 化

西脇市の林議長の議会 DX への取り組み

実態の動きなので大変勉強になった。

以上をもって全国市議会議長会の研修を報告します。

会場にて、全国の市議の一部の方と交流ができて、大変参考になりました。

【呉市での展開の可能性】

呉市において ICT 化や議会の DX への取り組みを強化していかなければ取り残されるので、いろいろな機能を試していきたいと思います。